

# 2023年度の最新の国交省発注工事データから集計 ICT活用工事の今を知り未来を予測！営業計画の指針に

## 2023年度総括『i-Construction最新動向レポート』発売！

### ◆内容◆

・工事件数と推移 ・ICT活用工事件数と推移 ・地方整備局別件数 ・工事都道府県別件数 ・発注方式別件数など（※年度により内容が一部異なる場合がございます、掲載情報のご質問がございましたらお尋ねください。）

【対象工種】一般土木、アスファルト舗装、法面処理、港湾土木、浚渫、維持修繕(ICT活用工事のみ)

【発注者区分】国土交通省発注工事 北海道開発局、沖縄内閣府沖縄総合事務局、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州各地方整備局、国土技術政策総合研究所

↓↓↓すでにこんな用途でご活用いただいております↓↓↓

・ICT活用工事の最新の状況把握

・経営企画の計画資料 ・自社セミナー資料

・今後の受注見込みの目安 ・営業の分析や予測

販売価格

**20,000円**  
(税抜き)

【納品形式】ご料金をお振込みいただき、弊社にて確認後、PDFデータをメールにて納品いたします

※既刊 2019～2022年度各年度上期版・総括版、(2019年度は総括版のみ)各15,000円

### 工事件数の動向

月別工事件数

	2021年度	2022年度		2023年度	
4月	474	414	↓	354	↓
5月	497	378	↓	406	↑
6月	530	495	↓	507	↑
7月	554	521	↓	454	↓
8月	248	186	↓	198	↓
9月	171	158	↓	140	↓
10月	155	116	↓	132	↑
11月	224	182	↓	139	↓
12月	366	543	↑	633	↑
1月	1,591	1,471	↓	1,537	↑
2月	533	411	↓	409	↓
3月	401	450	↑	398	↓
合計	5,744	5,325	↓	5,307	↓

年末から年度未だ。  
公告の増加が例年1月末～2月であったが、年々タイミングが前倒しされている。  
2021年の時点で12月の件数は増加していたが2023年12月はさらに件数が多く633件もあった。

前倒しの明確な理由は不明だが、タイミングとして開札が年度内に収まりやすくなる。

2023年度も工事件数の減少傾向。しかし22年度との差は少なく  
しかし減少幅は20年度⇒21年度と比較すると緩やか。

D-NETお問合せはこちら

⇒ <https://www.bic-net.jp/dn-inquiry/>

QRコードの読み取りからでもアクセスできます



### 【お問合せ先】

ベーシックインフォメーションセンター（株）  
〒101-0031

東京都千代田東神田2-6-2 タカラビル5F  
担当：データサービスグループ 片岡

TEL: 03-3864-6351

FAX: 03-3865-2007

メール：[kataoka@bic-net.com](mailto:kataoka@bic-net.com)

URL：<https://www.bic-net.jp/d-net/>